

平成21年第3回市議会定例会におきまして、今回提案いたしております平成21年度補正予算及び条例その他の案件並びに平成20年度一般会計、特別会計及び企業会計の決算について、その概要をご説明申し上げます。

そのまえに、本年7月の中国・九州北部豪雨災害により、亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災者の皆様に対して心からお見舞い申し上げます。また、一日も早い被災地の復旧と住民生活の安定をお祈りいたします。

それでは、補正予算について申し上げます。

一般会計におきましては、

今回 7億3,947万4千円を追加し、

総額で 2,135億6,390万5千円となります。

今回の補正予算は、現下の厳しい経済雇用情勢の下、引き続き地域経済の活性化を図るため、地域活性化・公共投資臨時交付金を活用した公共事業費を計上するとともに、補助内示に基づく緊急雇用創出事業臨時特例基金事業及びふるさと雇用再生特別基金事業に係る経費等を計上いたしました。

以下、歳出予算の主な内容について、順次ご説明申し上げます。

総務費につきましては、鹿児島中央駅市民サービスステーションの移転に要する経費等を計上いたしました。

民生費につきましては、補助内示見込みによる住宅手当緊急特別措置事業費及び特別養護老人ホーム等の施設整備に対する補助金を計上いたしました。

衛生費につきましては、更なる感染拡大が懸念される新型インフルエンザへの対策に要する経費を計上するとともに、補助内示に基づく分別収集推進指導事業費及び申請件数の増加見込みによる住宅用太陽光発電システムの設置に対する補助金等を計上いたしました。

農林水産業費につきましては、補助内示に基づく就農機会創出事業費を計上いたしました。

商工費につきましては、補助内示に基づく中心市街地にぎわい支援事業費を計上いたしました。

土木費につきましては、補助内示見込みによる舗装新設改良事業費並びに二軒茶屋電停付近への市電及びJR踏切の新設など交通安全施設整備事業費を計上するとともに、辻堂第1踏切の改良に要する経費等を計上いたしました。